

# TH103 取扱説明書

TH103-z-2510

ご購入ありがとうございます。  
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い  
下さいませようお願い申し上げます。  
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

- 印刷による制限のため、本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品によって生じた、いかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
- 本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

## 製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 使用温度範囲: -10~+50℃ ※結露なきこと  
(外観/機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
- 使用推奨電池: コイン形電池(CR2032 3V) 1個
- 電池寿命: 約12か月
- 温度計: 表示範囲: -10.0~+50.0℃  
※-10.0℃より低いとLLL、  
+50.0℃より高いとHH.Hを表示  
精度: ±1℃
- 湿度計: 表示範囲: 10~95%RH  
※10%RHより低いとLL、95%RHより高いとHHを表示  
精度: ±5%RH (温度25℃で、30~85%RHの  
範囲)  
±7%RH (上記以外)
- 測定間隔: 約30秒
- 置掛兼用: フック(スタンド兼用) ※正面・側面2方向対応  
磁石

※直射日光や強い光が長時間本体に当たると、部材の変形、変色、劣化の  
原因になります。

## 温度湿度表示機能について

- 本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたもの  
ではありません。温度湿度表示機能は、センサーが本体内部に設置されて  
いるため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。
- 空気は「かたまり」で移動するため、同じ室内でも風通しの良い所と、部屋  
の隅の空気が淀んだ所とは、差が生じます。そのため、他の製品、温度計  
湿度計との誤差が発生する場合があります。
- 使用温度範囲を超えた場合、故障の原因になりますので、ご注意ください。

## 液晶表示について

- 液晶表示は角度により見えにくくなります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 使用温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶表示は5年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなる  
場合があります。
- 液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現  
象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。

## 電池の交換について

- 電池容量が不足してくると、液晶表示が薄くなります。このような場合は、  
速やかに新しい電池に交換して下さい。
- ※買い置き電池を使用した場合、電池に示されている「使用推奨期限」や  
保管状態により電池寿命が短くなる場合があります。
- ※製品仕様欄に記載の電池寿命を目安に、定期的に電池を交換して下さい。

## リセット操作について

電池フタを開けて一旦コイン形電池を電池ホルダから外し、リセットして下さい。  
電池を外した直後は、静電気や内部に残っている電流により、誤動作(誤  
表示)する場合があります。電池を入れる前に、表示面に何も表示されていな  
いことを確認してから再び電池を入れて下さい。

## 公式 LINE アカウントからお問い合わせ

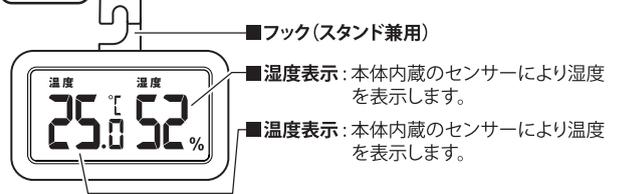


### LINE QR コード

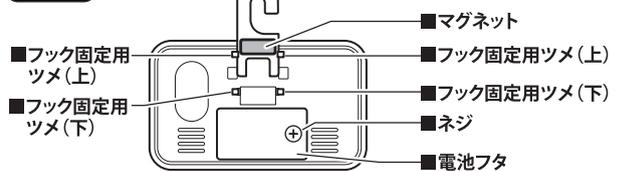
製品についてお困りの際は「ノア精密株式会社  
公式 LINE」からもお問い合わせ頂けます。

## 各部の名称

### 本体正面



### 本体裏面



## ご使用方法

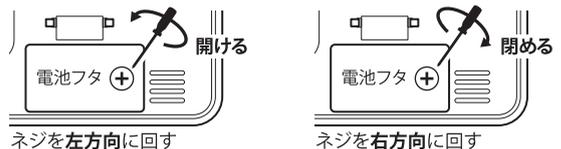
- ①表示ラベルを剥がして下さい。  
※ラベルを剥がす際に、液晶表示が部分的に黒くな  
る場合がありますが、静電気による一時的な現象  
です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。
- ②電池フタを開けてCR2032コイン形電池1個を  
⊕⊖の表示に合わせて入れ、電池フタを閉じて  
下さい。  
→電池を入れると、液晶面が表示されます。



< 表示ラベル >

## 電池フタの開閉方法/電池の出し入れについて

電池フタのネジはプラスドライバーを使用して開けて下さい。電池フタを開め  
る際もプラスドライバーでしっかりと開けて下さい。



- 電池の入れ方 電池を入れるときは、⊕表示を上にしてケースの下に差し込  
むように入れ、反対側の端を押して下さい。



- 電池の外し方 電池を外すときは、切り欠き部分にドライバー等の先の細い  
モノを差し込んで引き上げて下さい。



## フックの使用について

掛けて使用する際は、フックをフック固定用ツメ(上)にしっかりと押し込んで  
から使用して下さい。スタンドとして使用する際は、フックをフック固定用ツメ  
(下)にしっかりと押し込んでから使用して下さい。

